

新入社員安全衛生教育を開催しました!!



去る4月11日(木)、成田国際文化会館小ホールにおいて、52名ものフレッシュな皆さんが新入社員安全衛生教育を受講しました。

今年から講師をお願いすることになった元労働基準監督官で労働衛生コンサルタントの俣馬明雄先生から、職場の安全衛生管理の基本から安全な仕事の進め方、安全で快適な環境づくりのために何をすべきか等々、ご自身の体験談やわかりやすいイラストなどを交えて講義をいただきました。

冒頭に、身近なものとして、同一メーカー製だと容器の形状が似ているシャンプーとリンスは見分けづらいことを例に挙げ、これを解決するための製造・販売する企業のこれまでの取り組みが紹介されました。もしこれが化学物質だった

としたら、絶対に間違わないためにどんな対策をすべきか、皆さんもそれぞれ考えて議論を交わしました。

受講者の皆さんは、6時間のカリキュラムを、ときに真剣に、ときに和やかに、有意義な時間を過ごしました。

講習終了後にはアンケートに答えていただきましたが、大変好評でした。

労働災害はさまざまな要因の連鎖の結果生じるもので、発生系列および時系列順に5つの要因(①環境的欠陥、②管理的欠陥、③不安全状態・不安全行動、④事故、⑤災害)を想定するドミノ理論があり、この連鎖するドミノのうち1つを除去すれば連鎖を食い止めることができるというもので、これを「災害ドミノ」として講師から説明がありましたが、これが圧倒的に皆さんの記憶に残るキーワードだったようです。「災害ドミノ」以外のアンケートの主な声を紹介します。

受講者の声

- 入社時のあいさつに体調を確認するという意味も含まれていることを知った。
- とても詳しくてすごく良かった。わからないことが知れたので良かった。
- 今日の教育でいかに安全が大切なことかを知った。
- 安全に対する考え方が変わった。これから働く上で大切なことが知れて良かった。
- リスクアセスメントを知り、事故を起こさないために必要なことだと思った。
- これから新社会人として労働していく上でいいことを学べたと感じた。作業場、職場にある危険を知れた。話しもわかりやすく、とても充実した時間になった。
- ちょっとしたことが予期せぬ事故につながるということがわかった。いつどこに危険があるかわからないので、日歩注意しながら予測できるようにしていきたい。
- シャンプーとリンスをどう見分けるか、皆さんの意見が聞けて楽しかった。



◎2024年の実施済講習をご紹介します(主催 一般社団法人成田労働基準協会)

開 講 日	講 習 等 の 名 称
1月 12日(水)	第二種酸素欠乏等危険作業特別教育(出張講習)
1月 19日(木)	第二種酸素欠乏等危険作業特別教育(出張講習)
1月 24日(水) ~ 25日(木)	有機溶剤作業主任者技能講習
4月 11日(木)	新入社員安全衛生教育
4月 12日(金)	フルハーネス型墜落制止用器具使用作業特別教育
5月 14日(火) ~ 15日(水)	職長教育及び職長・安全衛生責任者教育
6月 11日(火)	研削といし取替等作業特別教育(自由研削)
6月 18日(火)	低圧電気取扱業務特別教育
6月 25日(火) ~ 26日(水)	安全管理者選任時研修



◎これから開講予定の安全衛生講習をご案内

主催 一般社団法人成田労働基準協会

詳しくは、成田労働基準協会 Web サイトにてご案内しています

2024年

開 講 日	講 習 等 の 名 称
7月 11日(木)	第二種酸素欠乏危険作業特別教育
7月 17日(水)	リスクアセスメント実務研修
8月 7日(水) ~ 8日(木)	有機溶剤作業主任者技能講習
9月 6日(金)	粉じん作業特別教育
9月 12日(木) ~ 13日(金)	安全衛生推進者養成講習
10月 10日(木) ~ 11日(金)	職長教育及び職長・安全衛生責任者教育
11月 7日(火)	危険予知訓練(KYT)研修